

「やったらできた!!」を実感しよう!! ~基礎力診断テスト(進路マップ)~

6月9日(木)は「基礎力診断テスト」の日です。

1年生にとっては初めて受ける対外テストの「基礎力診断テスト」。年に2回しか受けないテストなので、効果が十分に発揮されるよう、計画的にしっかりと取り組んでいきましょう。

学校で行われる試験には、「中間考査・期末考査・学年末考査」などあります。また、毎週「校内検定」があります。これに「基礎力診断テスト」が加わり、総合的な学力向上を目指します。

高校総体・総文祭の大きな行事はありますが、やはり勉強は大事! 先月立てた「キャリアパスポート作成」での目標をしっかりとクリアできるよう、この1週間しっかりと頑張ってください。

さて、この「基礎力診断テスト」。単なる学力試験と思いませんか? 「基礎力診断テスト」は、学力以外にも、以下のような多角的な測定ができますよ。

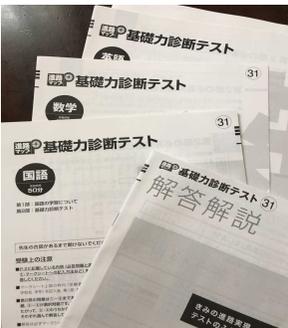


表1 「基礎力診断テスト」で分かること

Table with 4 columns: Measurement Item, Measurement Method, and Description. Items include: 1. Measure subject ability (GTZ), 2. Measure learning level (Learning Level), 3. Measure progress selection completion (Progress Awareness Level), 4. Analyze personality (Self-identity).

基礎力診断テストの特徴
(1) 「One Week Trial」から6~7割程度出題
(2) しっかりとした事前の準備をしていれば必ず得点できる
(3) 「One Week Trial」をベースとした出題で応用力を測定
(4) 「計画力」「実行力」「理解力」「振り返り力」などが養われる
(5) 自我同一性の測定(「社会型」「発達型」「途上型」「自我型」)

受験した後は、GTZ表を使って、自分の実力が、目的とする就職先や進学先とどれくらいギャップがあるか確認しましょう。

また、1月の「第2回基礎力診断テスト」や、定期考査・進路希望の目標設定に役立てましょう。基礎力診断テストに対し、「PDCAサイクル」を自分なりに構築しましょう。これまでにP・Dは済んでいます。このルーティーンが実力アップと進路目標へ近づくために大切です。

基礎力診断テストまであと1週間。やればできる! 「やったらできた!!」を実感しましょう。

Personal report page 1: Summary of results, subject scores (Math, Japanese, English), and progress recommendations (GTZ zones).

Personal report page 2: Detailed subject results and small group results with bar and line graphs.

(ア) GTZの推移
右上がりになるよう目標設定

(イ) 教科ごとのレポート
細かい項目ごとに弱点やつまずきを知る

図1 基礎力診断テストの個人レポート例

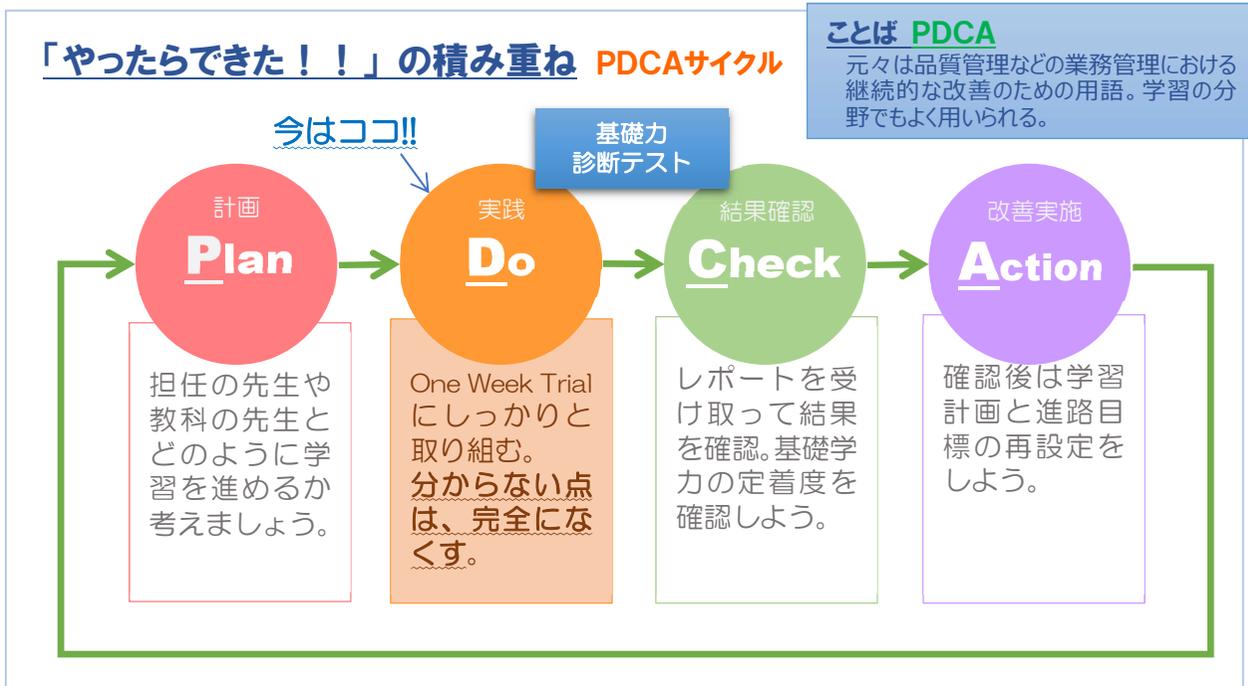


図2 「やったらできた!!」の積み重ね ~PDCAサイクル~